

介護、ホテル事業譲渡へ

日立リアル、新会社に承継

日立製作所の子会社で、

不動産事業の日立ライフなどが合併し設立された日立リアルエステートパートナーズ(東京、戸塚直樹社長)は22日、介護事業をヒューマンサポートホールディングス(HD、埼玉県)に、ホテル事業をブリーズベイホテル(横浜市)に譲渡することと合意したと発表した。事業譲渡は4月30日で、

譲渡金額は非公表。

日立リアルエステートパートナーズによると、介護、ホテル両事業をそれぞれ新会社に承継し、介護事業の新会社の全株式をヒューマンサポートHD、ホテル事業の新会社の全株式をブリーズベイホテルに譲渡する。

介護事業は県北地区を中心に訪問介護や介護付き有

料老人ホーム、通所介護など12拠点を展開。ホテル事業は、ビジネスホテルの「ライフィン土浦駅東」(土浦市)や「ライフツリーひたち野うしく」(牛久市)、

「ライフィン勝田駅西」(ひたちなか市)ーなど4カ所運営する。

日立リアルエステートパートナーズは昨年4月、日立ライフ(日立市)と日立アーバンインベストメント(東京)が合併し設立。同社は今回の事業譲渡で「お客さまへのさらなるサービ

ス向上を実現していく」としている。(小野寺晋平)